



宮崎県で高病原性鳥インフルエンザ発生！

平成 28 年 12 月 19 日に宮崎県の肉用鶏農場において「高病原性鳥インフルエンザ」が疑われる事例が確認され、遺伝子検査の結果、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることが確認されました。**家きん農場での発生は青森県、新潟県、北海道に続き 6 例目となります。**

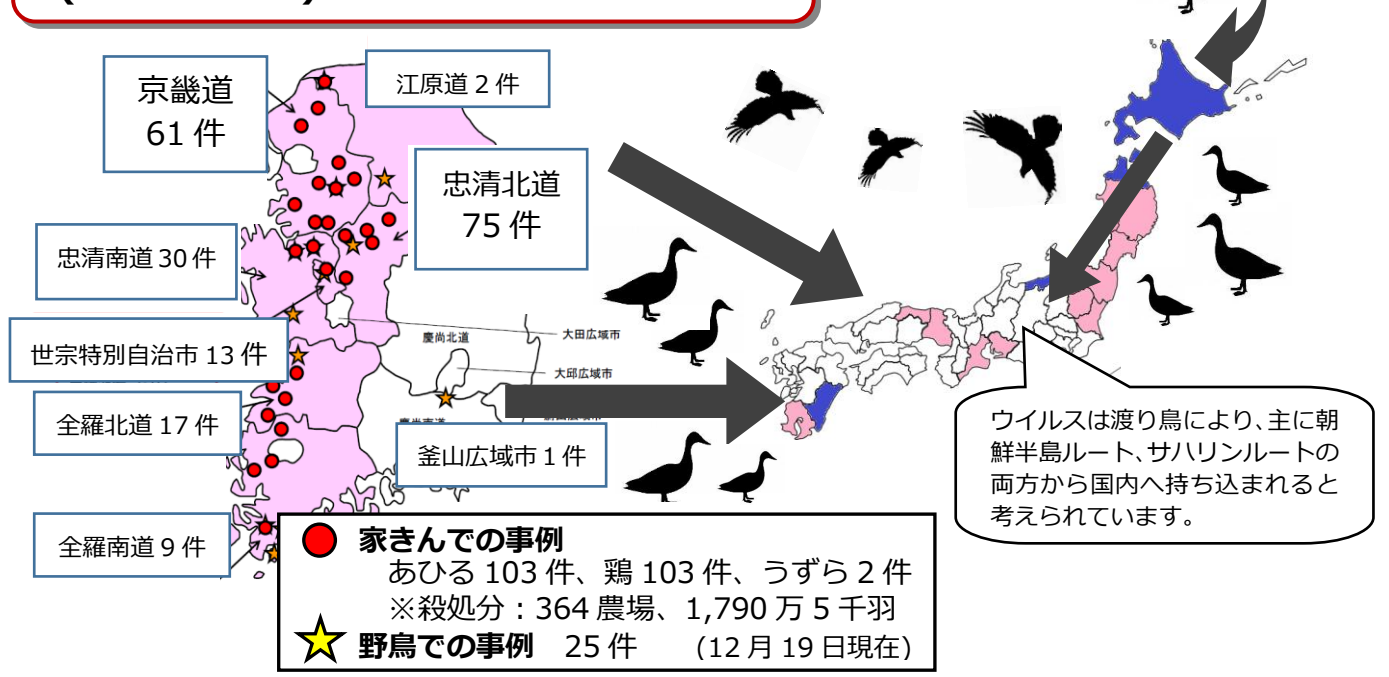
所在地	宮崎県 児湯郡川南町
飼養状況	肉用鶏 (約 12 万羽)
経緯	<ul style="list-style-type: none"> ・12 月 19 日、当該農場から家畜保健衛生所に死亡鶏が増加した旨の通報 ・家畜保健衛生所が当該農場への立入検査を行い、鳥インフルエンザの簡易検査を実施したところ陽性を確認 ・12 月 19 日、家畜保健衛生所の遺伝子検査で H5 亜型の遺伝子が検出されたことから、疑似患畜と判定

今シーズンは全国各地の野鳥等でも高病原性鳥インフルエンザウイルスが確認されています。いつでも家きんで発生しても不思議ではありません。

いま一度、確認をお願いします

- 鶏舎へネズミやスズメを入れない！
 - 鶏舎へ猛禽類等を近づけない！
 - カモ類の飛来地へ近づかない！
- 防鳥ネットや壁等の破損部位は修繕する
鶏舎の周辺に餌となるものを放置しない
カモ類が鳥インフルエンザウイルスを運びます

韓国における高病原性鳥インフルエンザ (H5N6 亜型) の状況 平成 28 年 11 月以降



家畜保健衛生所	電話番号	家畜保健衛生所	電話番号	家畜保健衛生所	電話番号
佐久	0267-62-4123	伊那	0265-72-2782	松本	0263-47-3223
上田支所	0268-23-1630	飯田	0265-53-0439	長野	026-226-0923

県庁園芸畜産課 026-235-7232

【 異状の通報はこちらへ 】